

## 《スポーツカーニバルありがとうございました!》

ゴールデンウィークから約3週間、みんなで力を合わせて頑張ってきたスポーツカーニバルが終わりました。当日は練習の成果を発揮し、素晴らしい演技を披露してくれました。

低学年のかわいいリズムダンス、中学年の息がそろった民舞、そして高学年のスカーフとフラッグを使った表現演技、それぞれとても見ごたえのあるものでした。また、リレーをはじめとした走競技や玉入れ、台風の目などの団体競技に一生懸命取り組む子どもたちの姿はとても素敵でした。来賓はじめ、本部テントにおられた皆様からも口々に「よかった」「感動した」とのお声をいただくことができました。

このような素晴らしいカーニバルになったのも、ビーミーっ子の頑張りはもちろんのこと、おうちの方のご理解とご協力のおかげだと思います。体操服の洗濯やお茶の用意、時には、おうちで励ましの言葉をかけてくださったこともあったのではないのでしょうか。行事は子どもたちを大きく成長させる貴重な機会です。今後とも、ビーミーっ子のために、お力添えをよろしくお願いいたします。

また、PTAの皆様には、前日準備に始まり、保護者の誘導をはじめとした当日の運営に至るまで、大変お世話になりました。ありがとうございました。閉会後のテントの片付けをお手伝いくださった皆様にもお礼申しあげます。

2学期にはアートフェスティバル(音楽の部)が控えています。どんな歌声、どんな合奏を響かせてくれるのか、今から楽しみになるスポーツカーニバルでした。

校長 松田 文貴



## 《「合わせる」ことの大切さ》

6月の全校朝会で「合わせる」について話しました。「力を合わせる」「心を合わせる」など、合わせるためには相手が必要です。「伝え合う」「学び合う」「信じ合う」なども同じです。学校は多くの人が集まり、共に活動するところです。自分の都合ばかり考えていては、自分のやりたいことだけ主張しては、学校生活がいずれうまく立ち行かなくなってしまうかもしれません。それは、健やかな成長にとって大きなマイナスです。力を合わせて、心を合わせたからこそ、スポーツカーニバルでの素晴らしい演技ができたのではないのでしょうか。「今月は毎日、誰かと何かを合わせるよう心がけてみては?」そんな話で6月がスタートしました。

## 《学校運営協議会》

ゆりのき台小学校はコミュニティ・スクールとして学校運営協議会を設置しています。コミュニティ・スクールとは、学校、家庭、地域住民が教育におけるそれぞれの役割のもと、連携しながら子どもたちを育てていくために、協力して学校運営に取り組む学校です。本校ではゆりのき台で成長していく子どもたちをどのように育てていくのか、協議会の委員それぞれの立場から意見をいただき、学校の目標設定、学力を育成、環境整備、学校が直面している課題などを共通理解し、課題解決のためにできることを考え、それぞれの立場で取り組んでいただいています。また、児童や保護者アンケートを基にした学校評価結果についても評価・検証いただき、学校の取り組み改善につないでいます。保護者代表、ボランティアコーディネーター、自治会や地域活動協議会をはじめとした地域の団体の代表など、子どもたちに関わりの深い方々に委員としてお世話になっています。

